



基本理念 相手の立場に立つ

令和6年1月発行

112号

協和中央病院グループ広報誌

はぐるま

本年もよろしくお願いいたします

決意新たに
想いを一つに

目次

| | |
|----------------------|-----|
| 協和中央病院グループ連携マップ | 2~3 |
| 協和中央病院 院長 黒川徳一「年頭所感」 | 3 |
| 各診療科紹介 | 3~4 |
| 看護部通信 | 5 |
| 給食管理業務を担うエームサービス | 6 |
| 福利厚生について | 6 |
| 恒徳会だより | 7 |
| 外来診察担当医表／編集後記 | 8 |



協和中央病院グループ連携マップ



協和中央病院



医療福祉 支援相談室

(医療福祉相談担当・居宅介護支援事業)

病気や障害を抱え生活していくうえで生じる不安や悩みに応じ、患者様やご家族と一緒に考えながら、療養生活への支援を行っております。入院中から、医療ソーシャルワーカーとケアマネジャーが連携し、在宅復帰への支援にも力を入れております。



15診療科目・199床

「相手の立場に立つ」を基本理念とし、脳神経外科・内科・呼吸器科・外科・消化器科・整形外科・小児科・皮膚泌尿器科・麻酔科・放射線科・リハビリテーション科・歯科・歯科口腔外科・ペインクリニック内科・漢方内科の15診療科を標榜。地域に根ざした医療提供を行っております。

入院においては、開院当初は48床からスタートし患者数の増加と目覚ましい医療の進歩に対応した診療体制を維持するために、数度にわたる増改築を行い現在では一般病床199床(うち地域包括ケア病床34床)となっております。患者様のニーズや医療レベルに応じた医療サービスの提供を行っております。



健康医学管理センター (人間ドック・企業健診)

健康医学管理センターでは法定の健康診断・企業健診・人間ドックを行い異常値や異常所見で再検査の必要な方へは特定の診療科へ円滑な連携を行っております。

協和南病院



長期療養 医療型療養病床109床
リハビリテーション

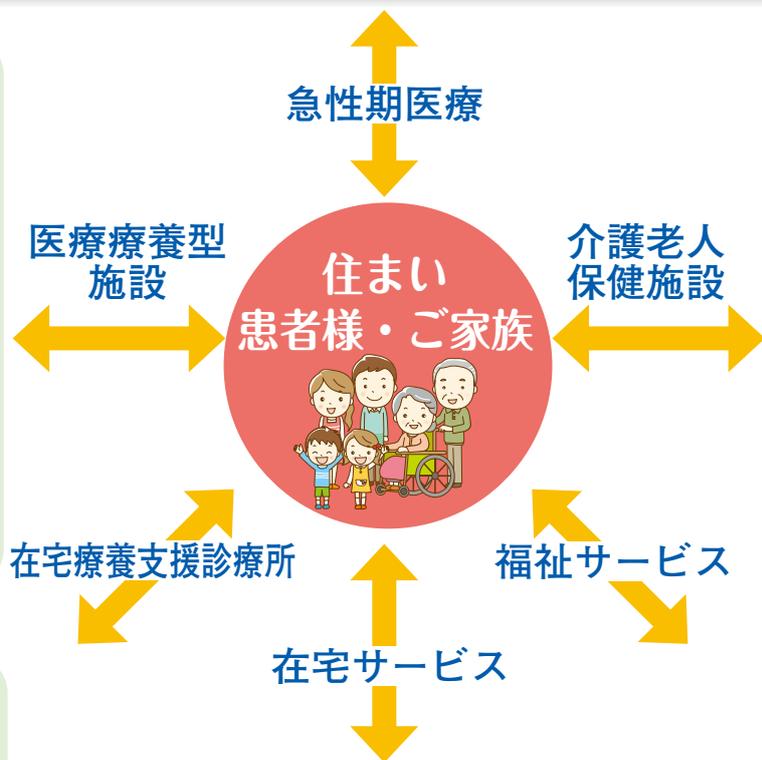
個々の患者様の病態に応じた医療環境を整備し、リハビリテーションはもとより、認知症ターミナル、在宅復帰への支援をスタッフ一丸となり提供しております。当院では、神経難病の患者様も安心して療養できる環境が整っています。

大和クリニック



外来・在宅診療 臨床教育研修施設

平成9年の開院以来、当院では外来診療のほか、患者さんのご自宅で診療を行う訪問診療を行っております。通院が困難な方や、がん等の疾患の方の在宅療養を支援するため、薬局や訪問看護師、ケアマネジャー等とも密に連携しています。訪問診療をご希望の際には、まずはお電話でご相談ください。



訪問看護ステーション愛美園

訪問看護事業 訪問リハビリテーション
居宅介護支援事業所



病気やけがなどで寝たきりになる心配のある方、脳卒中の後遺症などでリハビリが必要な方、認知症や精神的に不安のある方、医療処置が必要な方などがご利用いただけます。訪問看護では、一人ひとりの自立に向けた援助を笑顔とやさしさでお届けします。

リハビリテーション



地域リハ広域支援センター 地域リハ・ステーション
(理学療法、作業療法、言語聴覚療法)

協和中央病院グループのリハビリテーションは急性期から生活期に対応する包括的かつ継続的リハビリテーションを提供するとともに、地域の人々の健康とQOL向上のための支援を行います。

協和ヘルシーセンター



入所100床 短期入所療養介護
通所リハビリテーション100人/日
訪問リハビリテーション/居宅介護支援事業所

日常生活面などの介護を必要としている方に、身体・精神機能の回復訓練や看護・介護サービスを提供し、自立への支援を行う施設です。住み慣れたご家庭での療養は理想とされていますが、要介護老人を抱えたご家族の肉体的・精神的負担は過酷なケースもあります。また、在宅で療養をなさっている方々には、短期入所・通所リハビリ等のサービスの提供を行っております。

社会福祉法人 恒徳会

すみれ園



障害者支援施設

桃香園 (とうかえん)



障害者支援施設

菫授園 (きんじゅえん)



障害者支援施設

恒幸園 (こうこうえん)



新型特別養護老人ホーム

年頭所感

協和中央病院 院長 黒川 徳一



令和6年を迎えるにあたり、皆様にごあいさつ申し上げます。

昨年12月1日、恒貴会理事長長山辰治先生が逝去されました。とても残念で寂しい気持ちです。恒貴会の草創期から長年にわたり地域医療・介護福祉にご尽力いただきました。職員にもたくさんの愛情深いご指導をいただきました。謹んで感謝の気持ちと哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りさせていただきます。

今年はさまざまな意味で試練の節目と感じております。一つ、地域の皆様にとどのような医療・介護・福祉のニーズがあり、どのようにサービスをご提供できるのか。二つ、職員の物心両面の幸福を支援しつつ、将来に向けていかに人材を確保し、育成するか。職員同士がお互いの働く喜びや自己成長を実感できるように、課題の実践が社会貢献につながるように、皆の心を一つにして努力していきましょう。よろしくごお願い申し上げます。

今回、各診療科の先生方に、専門(得意)分野やご紹介いただきたい患者様などの情報を掲載させていただきました。ご参考にしていただければ幸いです。

各診療科紹介

脳神経外科 脳神経外科医長 大城 信行



はぐるまをお読みの皆さんこんにちは。脳神経外科に急いで受診が必要な状況をお伝えします。それは手足が動かなくなった場合、特に右側だけとか左側だけとかの片麻痺が出現した場合です。脳卒中が強く疑われる症状になります。その中でも割合の多い脳梗塞だったとしたら、受診までに経過した時間により行える治療が大きく変わってくるのです。症状が出現して4時間30分以内であれば強力な血栓溶解薬を投与することができ、血栓が溶けて血流が再開すると症状が改善してきます。また脳の血管の中でも太い部分が詰まっていた場合、血栓溶解薬で溶けないことも少なくありません。その場合およそ8時間以内であればカテーテルを使用した血栓回収術の対象となることがあり、対象と判断したら当院から血栓溶解薬を投与しながらカテーテル治療を行っている施設へ転送することもあります。血栓が溶けなくてもカテーテルで血栓を回収することで血流が再開し、症状が軽くなったり消失したりする場合があります。歩けるようになるかならないか、社会復帰できるかできないかなど、今後の生活に大きな違いをもたらすものになります。片麻痺以外にも発音が悪い(構音障害)、言葉が出ない・理解できないなどの症状も脳卒中が疑われますので、様子を見ようとは考えずに救急車を呼ぶことを含めすぐに受診を進めるようにしてくださいね。

内科 内科部長 阿治部 弘成



当科は常勤医に循環器や消化器、呼吸器、アレルギーリウマチ、膠原病を専門とする医師が在籍し入院や外来診療に従事し、非常勤で外来診療のみではありませんが糖尿病、内分泌科の医師が在籍しパラエティーに富んだ布陣で地域医療の一端を担っております。

入院診療に関しては、高齢者の感染症や持病の慢性疾患の悪化や瘵の終末期医療が多い傾向にあり、各専門分野の治療を施すだけではなく、内科全般を広い視野で治療戦略を立てられる人材の集まりである点が当院の強みであると考えます。医師同士のみならずコメディカルを含めたスタッフ間の連携を重視し、より質の高い医療を提供できるよう努力してまいります。

内科 呼吸器 佐多 将史



息が苦しい・咳が続くのは想像以上にしんどいですよね。肺癌で亡くなる有名人の報道を見て不安になりませんか。喫煙もう止めないと、と考えていませんか(※)。呼吸器内科の外来ではそんな心配事を受診いただくことが多いようです。近隣の先生方からはレントゲン異常・肺炎・気管支喘息・慢性閉塞性肺炎患(COPD；肺気腫等)・非結核性抗酸菌症・間質性肺炎・肺癌・在宅酸素療法など呼吸器にまつわるご紹介をいただいております。自治医科大学からの応援も得て小林先生(月)、川崎先生(水)、佐多(火・木)が診療を担当中です。呼吸にまつわる心配事いつでもご相談お待ちしております。(※ 禁煙外来の外来設定はなく禁煙指導をしています。)

内科 リウマチ 高村 雄太



リウマチ科はリウマチ・膠原病を専門とした科です。膠原病という言葉はあまり馴染みがないと思いますが、本来は細菌やウイルスなどの異物に対して作動する免疫システムが何らかの原因で自分の組織を攻撃してしまう「自己免疫」によって引き起こされる病気を指します。リウマチもこの膠原病に含まれ、治療には主に免疫抑制剤を使用します。当科では主にリウマチを診ておりますがリウマチの薬だけでも10種類以上あり、患者さんの症状や疾患の重症度、年齢等のリスク因子も考えながら治療を検討します。治療薬がなかった昔と比較すると、しっかり治療すればこれまでみられていた関節の変形は防ぐことが可能になってきているので、持続する関節痛でお困りの際は受診をご検討ください。

外科 外科部長 高坂 正登



当科は常勤医師3名、非常勤医師2名の計5名で診療にあたっております。少ない人数ですが、科の特性上生死に関わる疾患も多いため可能な限り迅速な対応を心がけております。鼠径ヘルニア、虫垂炎、胆石、下肢静脈瘤などの良性疾患をはじめ、胃癌、大腸癌などの悪性疾患も積極的に手術しております。また数年前より腹腔鏡手術も取り入れています。近年では高齢化が進み、さまざまな合併症を持つ患者様も多いため、状態を考慮し個々の患者様に合った治療を提供していきたいと思っております。今後も皆様のお役に立てるようスタッフ一丸となって地域医療に貢献してまいります。

整形外科 整形外科部長 藤田 聡



常勤医師1名、非常勤医師2名の計3名で診療にあたっております。四肢脊椎を中心とした運動器の外傷、スポーツ障害、高齢にともなう変性疾患、腫瘍などを対象としています。外傷では超高齢社会において骨脆弱に起因する骨折が多く、転倒による股関節や手関節および肩関節周囲の骨折、また転倒などの受傷誘因なく生じる脊椎椎体骨折などは特に受診頻度が高いです。一方、脊椎での神経圧迫により四肢のしびれや痛みを生じる脊椎疾患、関節軟骨の摩耗により関節痛を生じる変形性関節症などは日常生活動作の障害となる代表的な変性疾患です。いずれも外科的治療において、より機能回復を見込める場合には手術を検討します。術後早期からリハビリを行い、早期社会復帰を目指します。

小児科 小児科部長 中原 智子



小児科は常勤医1名と非常勤医枠週3名で外来診療にあっています。0歳から15歳までのお子様を対象ですが、疾患によってはそれ以降治療終了まで、あるいは内科への移行として、大学病院内科等と連携しながらの治療も行っています。一般診療、予防接種、乳児検診等に加え、地域で専門的に診療することの少ない低身長や肥満、てんかん、発達障害等に対しても対応しております。乳幼児の入院に関しては常勤医1名であることから、必要な場合は入院可能な施設に紹介いたします。発達に関しては詳しくお話がうかがえるように予約制としていますが、発熱等の急性疾患に関しては、素早い対応ができますように、午前中の診察、電話による予約のお問い合わせをお願いいたします。身長や発達の相談に関しても、心配があれば、気軽にご相談ください。

麻酔科 飯島 亜沙美



当科は常勤医2名、非常勤医2名が在籍しており、皆様が全身麻酔下での手術を受ける際に関与しております。全身麻酔中は、言うなれば非常に深い眠りですので、手術中の音や臭い・痛みなど、不快な感覚がありません。その代償として、普段は自動調節が働く生体機能、すなわち心拍数や血圧、呼吸などの調節ができなくなってしまいます。そこで我々麻酔科医は、薬剤や人工呼吸器などを使って細やかに調整し、生体機能の安定を図っています。麻酔科医が手術中、片時も患者さんの身体を離れず生体機能の調整を行っているため、執刀されている先生は手術手技に集中できます。当院で手術を受ける皆様は、少しでも心穏やかに手術に臨めるよう、尽力してまいります。

放射線科 放射線科部長 阿武 泉



放射線科は医師、診療放射線技師、看護師の共同作業で成り立っています。“放射線科”という名前は現在ではすでに時代遅れの死語になりつつあるといっても過言ではないと思われます。というのは、昔の放射線科(レントゲン科)のようにX線を使用する代表的画像診断、例えば消化管バリウム造影、血管造影、断層撮影その他のX線検査は現在では著しく減少し、ほぼ消失したといっても過言ではありません。胸部X線撮影、骨の撮影はまだまだ残っていますが、大部分はCT撮影やMRI撮影で代替でき、さらに詳しい診断が可能となっています。病気の診断、治療法選択は従来からある、問診、視診、触診、血液検査などは当然ながら非常に重要な診断方法であることは事実ですが、画像診断の重要性が次第に増じてきているのは紛れもない事実です。癌の診断、治療法の選択においてもCT、MRIによる画像診断が不可欠になってきています。そろそろ、“放射線科”から“画像診断科”に看板を掛け替えなければならない時代になりつつあります。

歯科 歯科部長 串田 淳子



超高齢者社会を迎え、健康長寿を全うするには口腔管理が非常に重要であることが各メディアで取り上げられております。高齢者の死因上位である肺炎はもちろん、糖尿病、心疾患、脳血管障害、骨粗しょう症、関節リウマチなど、虫歯や歯周病に影響される疾患は数多くあります。また、持病や内服薬の影響で外科的治療が難しくなったり、歯科治療恐怖症等、精神的な要因で病院歯科での対応が必要な患者様も増えています。私たちは口腔外科の先生方と協働して安全安心な歯科医療を提供し、地域の皆様の健康長寿に寄与できるよう努力してまいります。 ※歯科口腔外科は自治医科大学の関連施設になっており、歯科口腔外科学講座教授の野口忠秀先生、森良先生の専門外来も開設しております。

歯科口腔外科 歯科口腔外科部長 大谷津 幸生



「歯科」は皆様にとって身近な診療科だと思います。では「口腔外科」ってどんな診療科だと思いますか？ 口腔(こうくう：口の中)、顎(がく：あご)、顔面ならびにその隣接組織に現れる先天性および後天性の疾患を扱う診療科です。この領域には歯が原因となるものから癌までさまざまな疾患が発生します。また交通事故やスポーツなどの外傷、顎変形症ならびに唾液腺疾患などの外科的疾患のほかにも、口腔粘膜疾患、神経性疾患、口臭症などの内科的疾患も含まれます。この領域の異常は、食事や発音・会話がうまくできないなどの機能的な障害に加えて審美的な障害も生じます。治療により口腔・顎・顔面全体の自然な形態や機能が回復すると、顔全体がいきいきとし、健康的な美しさを取り戻すことができます。そのお手伝いをするのが口腔外科です。(公益社団法人日本口腔外科学会HPより引用) 皆様のお役に立てるように、スタッフ一同頑張っていきたいと考えております。

看護部紹介

私たち看護部は地域の一員として患者様と共に歩み、満足いただける看護の提供に心から努めております。健康で幸せな日々を過ごすために、皆様の立場に立ちサポートをさせていただきます。どんな小さな不安や疑問もお気軽にご相談ください。

協和中央病院 看護部長心得 **高野 直江**

医療安全部

医療安全管理室と感染対策室があり、安全で質の高い医療を受けることができる環境の実現に向けて、院内全体の医療安全、感染対策を推進しております。



北1階病棟

整形外科病棟として、患者様やご家族に寄り添った看護が提供できるよう、多職種と連携を図り業務に取り組んでおります。



北2階病棟

内科病棟では主に高齢者看護を担っています。患者様やご家族の意思を尊重し、あたたかな看護の提供を目指しております。



手術看護科

麻酔科医師や多職種と協働し、不安の軽減に努めながら、安心、安全な周手術期看護を提供させていただきます。



看護管理室

医療サービスの円滑な運営と患者様の安全なケアを確保するため、効果的かつ効率的な看護ケアが提供できるよう職員管理や他部門との調整を行っております。



南2階病棟

脳神経外科病棟として、安心、安全な看護を笑顔で提供し、残存機能を生かしながら自立支援に向け援助を行っております。



外来看護科

病院の顔として笑顔で地域の皆様をお迎えし、サポートをさせていただきます。



新館3階病棟

地域包括ケア病床も担っている混合病棟です。口腔外科も受け入れており、安全で安心な看護の提供と多職種連携を図り、患者様やご家族に寄り添いながら退院支援を行っております。



新館2階病棟

消化器外科病棟として、患者様やご家族に寄り添い満足していただける看護が提供できますよう心をついにスタッフ一同取り組んでおります。



給食管理業務を担うエームサービス

2023年8月から給食業務を受託することになりました。受託後は「新調理システム」を導入し、味・安全性を追求した調理を行っております。

行事食として、9月はお月見、10月はハロウィン、11月は和食の日のイベント食を提供いたしました。旬の食材を取り入れ、季節感を感じていただけるような行事食の提供に力を入れております。

日ごろから病院の管理栄養士様と協働し、患者様に安全で安心な食事をお届けできるよう従業員一同努めてまいりますので、これからもよろしくお願いいたします。



9月お月見の献立



【エームサービス(株)の紹介】

社員食堂や病院・高齢者施設、学校、スポーツ施設など、あらゆる世代の健やかで豊かな暮らしをサポートするため、食の提供から、食を通じたホスピタリティを提供しております。今日では、グループ全体で全国約3,900か所の施設において、1日約130万食の食事やサービスを提供しております。

福利厚生について

人事課 副課長 稲見 英章

福利厚生とは、労働の対価として企業が従業員に提供する「賃金以外の報酬」を指します。具体的には、健康保険や雇用保険、住宅手当、職員食堂、リゾート施設の割引制度などが挙げられます。その中でリゾート施設は職員の健康促進、働き甲斐とモチベーションの向上、コミュニケーションの促進等、職場環境を良好に保つさまざまな役割が期待できます。今回はリゾート施設の紹介をします。

恒貴会ではエピナールリゾートクラブ、東急ハーヴェストクラブと提携しています。エピナールリゾートクラブではホテルエピナール那須、白浜オーシャンリゾートが利用でき、東急ハーヴェストクラブでは下記の地図で記載されている施設が利用できます。中でも人気のある施設はエピナールリゾートクラブではホテルエピナール那須、東急ハーヴェストクラブでは旧軽井沢、那須、鬼怒川がアクセスしやすく好評です。

新型コロナウイルス感染症も5類感染症に変更になり、感染症対策を十分行った上で、リゾート施設をぜひご利用いただければと思います。



全国に広がる東急ハーヴェストクラブでは、四季折々のリゾートスタイルをお楽しみいただけます



恒徳会だより

すみれ園祭

すみれ園



11月9日すみれ園祭が行われました。今回は地元筑西市出身の歌手「川澄歌織さん」、結城市出身のピアノ「石崎有美さん」を招いて歌のコンサートを開催しました。コロナウイルスが5類感染症に分類され、実に4年ぶりに外部から出演者を招いての行事となりました。



生活支援員
宮田 麻希

感染対策としてできるだけ密集を避けられるよう利用者様を2班に分けて2ステージ披露していただくことで室内開催が行えました。歌謡曲から童謡まで幅広い曲に利用者様は一緒に口ずさんだり拍手をしたりと皆さん楽しそうでした。「知っている曲歌ってくれたよ」「歌声とてもすてきだった」など、利用者様から満足の声をたくさん聞くことができました。

利用者様の生活は徐々に元の環境に戻りつつありますが、今回の行事を機に安心して楽しめる行事の開催を続けていきたいと思えます。



桃香園

クレープのキッチンカーが来園しました



生活支援員
田口 道代

コロナの5類移行後、徐々に近場の外出は再開しておりますが、園内でも楽しんでいただけるようにと、初めての試みでクレープのキッチンカーに来園いただきました。当日は来園が待ち遠しく開始時間の前からエントランスで待っている利用者様もいて、いざキッチンカーが来園すると、メニューの写真をみて「迷うなー」と言いながら、



クレープを手にとると満面の笑みで頬張って、皆様「おいしい」と終始

笑顔が見られました。普段とは違う本格的なクレープに「また食べたい」と早くもアンコールが出るなど、大成功を収めることができました。今後も利用者様に楽しんでいただける企画を実施できるよう努めていきたいです。

やっぱり大好き！唐揚げ

恒幸園

去る12月3日(日)、4年ぶりに第31回小栗判官まつりが開催されました。社会福祉法人「恒徳会」は、地域貢献活動の一環でこのイベントに参加してきました。今回は、イートインをやめてテイクアウトのみとし、すみれ園が「山菜おこわ」と「おしるこ」、董授園が「とんがり工房のパン」、桃香園が「いなり寿司」、恒幸園が「鶏の唐揚げ」を販売しました。



鶏の唐揚げは6店舗ほどの出店があり、もも肉、むね肉、焼きとり、手羽先など多種にわたり競ってありました。恒幸園も他に負けじと、握りこぶしほどの大きい唐揚げを5個1パックで販売しました。



生活相談課長
船橋 浩二

開始当初はお客様の入りもまばらで完売できるか不安もありましたが、晴天に恵まれ、お昼ごろには客足も伸び、お子さんから年配の方まで幅広い客層の方々にお越しいただきました。うまい!と言って、再度買いに来てくれたり、3パックまとめ買いしてくださった方もいて、大盛況のうちに売り尽くすことができました。今後も「地域に根差した、開かれた施設」を目指し、努力していきたいと思えます。

外来診療担当医表 令和6年1月

() 専門科目

| 診療科 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|---|-----------------------------------|----|-------------------|--------------|-------------------|---------------|----------------------|-------------------|
| 脳外科 | 午前 | 1 | 五味 | 黒川 | 黒川 | 黒川 | 長 | |
| | | 2 | | 長 | | 第2、4手塚 | 大城 | |
| ●水・土曜日の脳外科は予約と紹介患者様のみとさせていただきますのでご了承ください。 | | | | | | | | |
| 外科 | 午前 | 1 | 高坂 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 | |
| | | 2 | 宮原 | 宮原 | 高坂 | 宮原 | 高坂 | |
| 内科 | 午前 | 1 | 玉野 | 玉野 | 玉野 | 高村 | 海老澤 (漢方外来) | |
| | | 2 | 正和 (循環器) | 阿治部 (消化器) | 木村 | 井上 (循環器) | 磯田 | 種ヶ島 |
| | | 3 | 福島 | 磯田 | 阿部田 | 福島 | 加藤(夏) (内分泌内科/糖尿病) | (予約)新保 (循環器内科) |
| | | 5 | 岡田 (内分泌内科/糖尿病) | 北川 (循環器) | 磯田 | 阿治部 (消化器) | 高村 (リウマチ) | |
| | | 7 | 小林 (呼吸器) | 佐多 (呼吸器) | 川崎 (呼吸器) | 佐多 (呼吸器) | | |
| | 午後 (予約のみ) | 1 | | 北川 (循環器) | | 小笠原 (神経内科) | 加藤(夏) (内分泌内科/糖尿病) | |
| | | 2 | 清水 (循環器内科) | | | | | |
| | | 3 | 岡田 (内分泌内科/糖尿病) | | | | | |
| | ●内科外来の午後は予約のみとさせていただきますのでご了承ください。 | | | | | | | |
| | 専門外来 | 午後 | | | 加藤(土) (漢方専門外来) | | | |
| 小児科 | 午前 | 1 | (予約) 中原 | (予約) 長尾 | (新患予約) 中原 | (予約) 中原 | 自治医大交代制 | |
| | | 2 | | (予約) 中原 | | | 第1(予約) 中原 | |
| | 午後 | 1 | (予約) 中原 | | | (予約) 中原 | | |
| | | 2 | 石川 | | | | | |
| 整形外科 | 午前 | 藤田 | | | 藤田 | 萩原 | 第1、3、4、5 木村 | |
| ●月・木の整形外科は予約と紹介患者様のみ、金・土は大学診療のため時間前に受付終了となります。土(第2)は休診となります。予約外の患者様はお待ちいただきますのでご了承ください。 | | | | | | | | |
| 痛みの外来 | 午前 | | | (予約) 佐藤 | | | | |
| 皮膚科 | 午前・午後 | | 高橋 | | | 本郷 | | |
| 泌尿器科 | 午前 | | 別納 | 中村 | 神原 | | | |
| 歯科 歯科口腔外科 | 午前 (土は午前のみ) | 1 | 串田 | 串田 | 串田 | 串田 | 大谷津 | 串田 |
| | | 2 | 大谷津 | 大谷津 | 大谷津 | 大谷津 | 土肥 | 尾田・土肥交代制 |
| | | 3 | 尾田 | 佐藤 | 杉浦 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 |
| | | 5 | | | 佐藤 | 第1、3 仙名 | | |
| | 午後 | 1 | 串田 | 串田 | 串田 | 串田 | 大谷津 | |
| | | 2 | 大谷津 | 大谷津 | 杉浦 | 大谷津 | 土肥 | |
| | | 3 | 第1、3、5 尾田 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 | 佐藤 | |
| | | 5 | 第2、4 佐瀬 | | | | | |
| 専門外来 | 午前 | 1 | 第3 野口 | | | 第1、3 森 | | |

※受付時間《午前の部》

月・火・木・金 (7:30~11:30) 診療開始 9:00
 水・土 (7:30~11:00) 診療開始 9:00
 歯科・歯科口腔外科 (8:30~11:00) 診療開始 9:00

※水・土の午後 及び 日・祭日は、休診です。

※診察の際は、保険証をご提出ください。

《午後の部》

皮膚科 (13:00~15:30) 診療開始 14:00
 内科 (13:00~16:30) 診療開始 14:00
 小児科 (14:00~16:30) 診療開始 14:30

*小児科(木)・中原医師予約 (13:00~16:30) 診療開始 14:00

歯科・歯科口腔外科 (13:30~16:00) 診療開始 14:00 水の午後も診療します。

※受付時間外及び休診日に救急診療を希望される方は、あらかじめ電話でお問い合わせください。

安心が地域に根ざす 社会医療法人恒貴会・社会福祉法人恒徳会

協和中央病院

脳神経外科・外科・消化器科・内科・漢方内科
 呼吸器科・ペインクリニック内科・整形外科
 小児科・放射線科・皮膚科・泌尿器科
 リハビリテーション科・麻酔科
 歯科・歯科口腔外科

茨城県筑西市門井1676番地1
 電話0296-57-6131(代)
 E-mail:kyowa@kokikai.com

療養病床

協和南病院

茨城県筑西市門井1674番地1
 電話0296-57-5133(代)
 E-mail:minami@kokikai.com

介護老人保健施設

協和ヘルシーセンター

茨城県筑西市門井1669番地2
 電話0296-57-6030(代)
 E-mail:healthy@kokikai.com

大和クリニック

茨城県川口市大國玉2513番地12
 電話0296-58-7788(代)
 E-mail:yamato@kokikai.com

訪問看護ステーション

愛美園

茨城県川口市大國玉2513番地12
 電話0296-20-6780(代)
 E-mail:aibien@kokikai.com



障害者支援施設

すみれ園

茨城県筑西市門井1677番地21
 電話0296-57-5125(代)
 E-mail:sumireen@kohtokukai.jp

障害者支援施設

堇授園

茨城県筑西市門井1687番地1
 電話0296-57-3400(代)
 E-mail:kinjyuen@kohtokukai.jp

障害者支援施設

桃香園

茨城県川口市大國玉2513番地10
 電話0296-58-7870(代)
 E-mail:tohkaen@kohtokukai.jp

新型特別養護老人ホーム

恒幸園

茨城県筑西市向川澄98番地1
 電話0296-57-7268(代)
 E-mail:koukouen@kohtokukai.jp



編集後記

今回は急性期の医療から在宅医療・介護までの一連のサービスについて、どんな時にどんなサービスを受けることができるか、少しでも分かりやすくするために連携マップおよび、各診療科の先生方に、専門(得意)分野や、ご紹介いただきたい患者様などの情報についても掲載させていただきました。今後も恒貴会グループが連携し、患者様およびご家族も含めて、安心して療養生活を送ることができるよう、今まで以上に努力してまいります。

最後に、112号を発行するにあたって原稿を書いてくださった皆様本当にありがとうございました。
(飯泉)

※写真等の個人情報は、ご本人の同意を得て、掲載させていただいております。

●発行責任者/黒川徳一

●編集委員/相澤明美 飯泉茂徳 杉田恵美子

野村正浩 高松紀平/安達弘毅 廣瀬俊樹